

【埼玉県立大宮工業高等学校×伊田グループ】「建築施工」(3年)の授業

協力:伊田テクノス(株)・東和アークス(株)

あなたが建築工事の担当者だったら? 【応用編その②】~工程組み直し及び連絡対応術~

当初の工程:11/1にコンクリート打設予定

10/30	10/31	11/1	11/2	11/3	11/4	11/5	11/6	11/7	11/8
(水)	(木)	(金)	(土)	(日)	(月)	(火)	(水)	(木)	(金)
		●				●	●		
			打設後養生期間 (コンクリートが固まる期間)						

連休

コンクリート打設

墨出し

鉄骨組立

台風接近

【トラブル発生!】:コンクリート打設予定日11/1(金)には台風接近の予報有
⇒ 予定を変更せざるを得ない

問:あなたが現場担当者だったらどうしますか?

- ①生コン工場の変更など、考えなければならないことをまとめてください
- ②工程を再度立て直してください(グループワーク)
- ③コンクリート業者に実際に交渉してみましよう(実演)

【工程立て直しの際のPOINT】

- ・打設日を変更する場合は、生コンを手配してくれた業者に連絡する
- ・打設後の工程もずれ込むため、鉄骨を組み立てる業者にも連絡をする必要がある
- ・予定通り金曜日に打設できた場合、台風が接近しているため対策を考えなければならない

【生徒の実感】

- ・グループ内で色々な意見があるだけでなく更に他グループの違った意見があることも良く分かり多角的な視野を持つことの大切さを学んだ。
- ・既に基礎編で工程の立て直しや考え方のポイントを学んでいたため、対応しやすかった。経験することで対応力が身に付くことを実感した。
- ・若手の先輩から「仕事」の大変さややりがいを知り勇気づけられた。トラブル対応のアドバイスなどを聞いて非常に参考になった。

【指導の工夫・教師の実感】

- ・基礎編で学んだことを応用し別の疑似体験をすることで習熟効果が見られ経験による積み重ねで自信が持てる様子が伺えた。
- ・ある条件を基にグループ分けをしたことでグループ発表では発表が苦手な生徒が積極的に代表で発表するなど普段と違った側面が見れた。
- ・生徒には考えられることは全て正解であることを常に意識させ、各自それぞれの意見を持つことの大切さを授業を通して学んでもらいたい。

【授業の流れ】



展開① 工程の立て直し
(グループワーク)



展開② 交渉してみよう



展開③ 先輩が電話で交渉を実演



展開④ 先輩から生徒の皆さんへ